

在籍型出向 移籍出向

Q9 貴施設ですべての研修内容を100%として、各研修内容の時間ベース%を回答ください。複数のプログラムがある場合は、定員が最も多いプログラムについて回答ください(必須)

- 1.座学 _____ %
- 2.基礎・模型実習等 _____ %
- 3.見学 _____ %
- 4.アシスト _____ %
- 5.自験(自分で実際に診療をすること) _____ %
- 6.勉強会・講習会・学会等 _____ %
- 7.訪問診療・地域医療研修 _____ %
- 8.病棟研修 _____ %
- 9.技工 _____ %
- 10.雑用 _____ %
- 11.その他 _____ %

Q9-1 Q9のその他に1%以上と回答された方は、研修内容を記入してください

19

Q10 貴施設で用いている研修歯科医の評価方法を選択してください(1個以上必須)

- 研修歯科医手帳
- ポートフォリオ
- DEBUT
- 観察記録
- 口頭試問
- OSCE
- レポート
- 症例検討会・院内勉強会等における発表
- その他 _____

Q11 貴施設の指導歯科医の指導能力向上のための取り組みについて選択してください(1個以上必須)

- 院内FDの開催
- 院外FDへの参加
- なし
- その他 _____

Q12 研修歯科医の処遇について回答ください

Q12-1 給与(月額を円単位で回答ください。)(必須)

円

Q12-2 交通費の支給(必須)

- 有 一部有 無

Q12-3 残業手当(必須)

- 有 一部有 無

Q12-4 社会保険の加入(必須)

- 有 無

Q12-5 労働保険の加入(必須)

- 有 無

Q12-6 住宅または住宅手当(必須)

- 有 _____ 円
- 無

Q2にて「単独型臨床研修施設のみ」または「単独型臨床研修施設+協力型臨床研修施設」と答えた方に質問です。

Q13 研修歯科医の進路について回答ください

Q2にて「単独型臨床研修施設のみ」または「単独型臨床研修施設+協力型臨床研修施設」と答えた方に質問です。

Q13-1 貴施設に残る研修歯科医数(必須)

人

Q2にて「単独型臨床研修施設のみ」または「単独型臨床研修施設+協力型臨床研修施設」と答えた方に質問です。

Q13-2 貴施設に関連した施設に残る研修歯科医数(必須)

人

Q2にて「管理型臨床研修施設」含む回答(2,3,5,6)をされた方に質問です。

Q14 研修歯科医の進路について回答ください

Q2にて「管理型臨床研修施設」含む回答(2,3,5,6)をされた方に質問です。

Q14-1 貴施設に残る研修歯科医数

人

Q2にて「管理型臨床研修施設」含む回答(2,3,5,6)をされた方に質問です。

Q14-2 協力型臨床研修施設に残る研修歯科医数

人

Q2にて「管理型臨床研修施設」含む回答(2,3,5,6)をされた方に質問です。

Q14-3 貴施設に関連した施設に残る研修歯科医数

人

Q15 研修歯科医に対する進路指導の有無について回答ください(必須)

- 有る 無い

Q15にて「有る」と答えた方に質問です。

Q16 研修歯科医に対する進路指導の内容について選択してください(1個以上必須)

- 就職先を斡旋する窓口を設けている(求人票の閲覧等)
- 相談を受けた場合に知人を紹介する
- 面接
- その他

Q17 研修歯科医を受け入れられ良かった点について選択してください(1個以上必須)

- 医療安全体制の充実
- 診療の質の向上
- 研修歯科医を指導することによる指導歯科医の自己研鑽
- 指導能力の向上
- 診療所の活気の向上
- 来院患者の増加
- 協力型臨床研修施設との交流
- 日本の歯科医療向上への貢献
- その他

Q18 受け入れ後の問題点について選択してください(1個以上必須)

- 研修歯科医の意欲・態度
- 研修歯科医の知識レベル
- 研修歯科医の技術レベル
- 医療事故・過誤
- 患者との信頼関係
- 指導歯科医との信頼関係
- 他の職員との信頼関係
- 研修歯科医のメンタルヘルス
- 指導に割かれる時間
- 診療所の設備(スペース、インターネット等)
- 来院患者数
- 診療所の収益
- 研修歯科医への給与
- 社会保険、労働保険
- 研修歯科医の住宅
- 受け入れ期間

- 協力型臨床研修施設との連携
- 事務手続きの煩雑さ
- その他

Q19 来年度の研修歯科医の受け入れについて回答ください(必須)

- 今年度より多数
- 今年度と同数
- 今年度より少数
- 受け入れない

Q20 適切な全体の臨床研修期間について回答ください(必須)

- 1年 2年 その他

Q21 2年目以降の後期研修制度の有無について回答ください(必須)

- 有
- 無

Q21にて「有」と答えた方に質問です。

Q21-1 定員と期間(年)を回答してください

人 年間

Q22 適切な協力型臨床研修施設での研修期間について回答ください(必須)

- 1ヶ月間 3-4ヶ月間 6ヶ月 8ヶ月 1年間

単独型プログラムと群方式プログラムの両方がある管理型臨床研修施設の方に質問です。

Q23 臨床研修プログラムの方式と研修効果について回答ください

- 単独型の方が研修効果が高い
- 群方式の方が研修効果が高い
- どちらともいえない

Q24 新歯科医師臨床研修の歯科医師の資質の向上への貢献度について回答ください(必須)

- 貢献した
- 少し貢献した
- あまり貢献してない
- 貢献していない

Q25 研修歯科医に望むことを記載してください

Q26 協力型臨床研修施設に望むことを記載してください

別添資料 3

協力型臨床研修施設の研修内容・研修効果に関するアンケート

協力型臨床研修施設向けの研修内容・研修効果に関するアンケートです。単独型又は管理型臨床研修施設の方は、本研究班のトップページから単独型又は管理型臨床研修施設向けのアンケートを選択しなおしてください。

Q27 国に望むことを記載してください

ご協力ありがとうございます。確認ボタンをクリックしてください。確認ボタンをクリックしていただき、回答内容を取り消したい場合には本研究班のトップページから再度ログインしてください。

確認

Q1 臨床研修施設番号を回答ください(必須)

臨床研修施設番号:

Q2 臨床研修施設の種類を回答ください(1種以上必須)

- 単独型臨床研修施設
- 管理型臨床研修施設
- 協力型臨床研修施設

Q3 研修歯科医の雇用形態を回答ください(1種以上必須)

- 在籍型出向
- 移籍出向

Q4 研修歯科医の受け入れ期間と人数を回答ください(複数の受け入れ期間がある場合はそれぞれ回答してください)

Q4-1 (必須)

1年間 人

Q4-2 (必須)

6ヶ月間 人

Q4-3

その他
ヶ月間 人
ヶ月間 人
ヶ月間 人

Q5 指導歯科医総数を回答ください(必須)

..... 人

Q6 貴施設が指定を受けている管理型臨床研修施設総数を回答ください(必須)

..... 施設

Q6-1 Q6のうち平成21年度に貴施設に研修歯科医を派遣した管理型臨床研修施設数(必須)

..... 施設

Q7 貴施設のすべての研修内容を100%として、各研修内容の時間ベース%を回答ください(必須)

1.座学 %
 2.基礎・模型実習等 %

- 3.見学 _____ %
- 4.アシスト _____ %
- 5.自験(自分で実際に診療をすること) _____ %
- 6.勉強会・講習会・学会等 _____ %
- 7.訪問診療・地域医療研修 _____ %
- 8.病棟研修 _____ %
- 9.技工 _____ %
- 10.雑用 _____ %
- 11.その他 _____ %

Q7-1 Q7のその他に1%以上と回答された方は、研修内容を記入してください

Q8 貴施設で用いている研修歯科医の評価方法を選択してください(1個以上必須)

- 研修歯科医手帳
- ポートフォリオ
- DEBUT
- 観察記録
- 口頭試問
- OSCE
- レポート
- 症例検討会・院内勉強会等における発表
- その他 _____

Q9 貴施設の指導歯科医の指導能力向上のための取り組みについて選択してください(1個以上必須)

- 院内FDの開催
- 管理型臨床研修施設主催のFDへの参加
- 管理型臨床研修施設主催以外のFDへの参加
- なし
- その他 _____

Q10 臨床研修に関する情報収集の手段について選択してください(1個以上必須)

- 管理型臨床研修施設
- 他の協力型臨床研修施設
- 同窓会
- 歯科医師会
- 大学病院と兼務している勤務医
- インターネット

- 書籍
- その他 _____

Q11 研修歯科医の処遇について回答ください(在籍型出向で受け入れている場合は、わかる範囲で回答ください)

Q11-1 給与(月額を円単位で回答ください。)(必須)

円 _____

Q11-2 交通費の支給(必須)

- 有 一部有 無

Q11-3 残業手当(必須)

- 有 一部有 無

Q11-4 社会保険の加入(必須)

- 有 無

Q11-5 労働保険の加入(必須)

- 有 無

Q11-6 住宅または住宅手当(必須)

- 有 _____ 円
- 無

Q12 研修歯科医の進路について回答ください

Q12-1 貴施設に残る研修歯科医数(必須)

人 _____

Q12-2 貴施設と関連した施設(管理型臨床研修施設は除く)に残る研修歯科医数(必須)

人 _____

Q13 研修歯科医を受け入れて良かった点について選択してください(1個以上必須)

- 医療安全体制の充実
- 診療の質の向上
- 研修歯科医を指導することによる指導歯科医の自己研鑽
- 指導能力の向上
- 診療所の活気の向上
- 来院患者の増加
- 管理型臨床研修施設との交流
- 他の協力型臨床研修施設との交流
- 最新情報の入手

貢献した 少し貢献した あまり貢献していい 貢献していない

Q19 研修歯科医に望むことを記載してください

Q20 管理型臨床研修施設に望むことを記載してください

Q21 国に望むことを記載してください

ご協力ありがとうございます。確認ボタンをクリックしてください。確認ボタンをクリックしていただき、回答内容を取り消したい場合には本研究班のトップページから再度ログインしてください。

確認

母校への恩返し
 日本の歯科医療向上への貢献
 その他

Q14 受け入れ後の問題点について選択してください(1個以上必須)

- 研修歯科医の意欲・態度
- 研修歯科医の知識レベル
- 研修歯科医の技術レベル
- 医療事故・過誤
- 患者との信頼関係
- 指導歯科医との信頼関係
- 他のスタッフとの信頼関係
- 研修歯科医のメンタルヘルス
- 指導に割かれる時間
- 診療所の設備(スペース、インターネット等)
- 来院患者数
- 診療所の収益

研修歯科医への給与

社会保険、労働保険

研修歯科医の住宅

受け入れ期間

管理型臨床研修施設との連携

事務手続きの煩雑さ

その他

Q15 来年度の研修歯科医の受け入れについて回答ください(必須)

- 今年度より多数
- 今年度と同数
- 今年度より少数
- 受け入れない

Q16 適切な全体の臨床研修期間について回答ください(必須)

1年間 2年間 その他 _____ 年間

Q17 適切な協力型臨床研修施設での研修期間について回答ください(必須)

1ヶ月間 3-4ヶ月間 6ヶ月間 8ヶ月間 1年間

Q18 新歯科医師臨床研修の歯科医師の資質の向上への貢献度について回答ください(必須)

別添資料 4

アンケート結果照会ページ(2010年3月1日締め切り時点)

研修歯科医向けの研修内容に関するアンケート

回答者数	653人	
【必須入力チェック項目】		
Q1 臨床研修プログラムの研修期間を回答ください 【ラジオボタン】(回答数:653件)		
1年間	573 (87.7%)	
2年間	80 (12.3%)	
無回答	0 (0.0%)	
【必須入力チェック項目】		
Q2 研修方法を回答ください 【ラジオボタン】(回答数:653件)		
単独型	326 (49.9%)	
併方式	327 (50.1%)	
無回答	0 (0.0%)	
【必須入力チェック項目】		
Q3 臨床研修施設(併方式の場合は管理型臨床研修施設)を回答ください 【ラジオボタン】(回答数:653件)		
公立歯科大学附属病院	338 (51.8%)	
歯学部のある国立大学附属病院	147 (22.5%)	
歯学部のない大学附属病院	64 (9.8%)	
病院歯科口腔外科	68 (10.4%)	
その他	36 (5.5%)	
無回答	0 (0.0%)	
※Q2で、併方式と回答された方への質問		
【必須入力チェック項目】		
Q4 併方式の場合、協力型臨床研修施設での雇用形態を回答ください 【ラジオボタン】(回答数:327件)		
在籍型出向	237 (72.5%)	
派遣出向	90 (27.5%)	
無回答	0 (0.0%)	
※Q2で、併方式と回答された方への質問		
【必須入力チェック項目】		
Q5 併方式の場合、併結した協力型臨床研修施設の数と研修期間を回答ください 【質問を食む質問】		
※Q2で、併方式と回答された方への質問		
【必須入力チェック項目】		
Q5-1 【数値入力テキスト(小)】(回答数:327件)		
※Q2で、併方式と回答された方への質問		
【必須入力チェック項目】		
Q5-2 【数値入力テキスト(小)】(回答数:327件)		
※Q2で、併方式と回答された方への質問		
【必須入力チェック項目】		
Q6 すべての研修内容を100%として、各研修内容の研修ペース%を回答ください 【数値入力テキスト(小)】(回答数:653件)		
Q6-1 Q6のその他に1%以上と回答された方は、研修内容を記入してください 【一行入力テキスト(大)】(回答数:42件)		
【必須入力チェック項目】		
Q7 対患者診療について回答ください: Q7、Q8、Q9は、単独または管理型臨床研修施設での研修の自験例について回答ください。 【ラジオボタン】(回答数:653件)		
担当医制である	406 (62.2%)	
一部担当医制である	141 (21.6%)	
担当医制でない	106 (16.2%)	
無回答	0 (0.0%)	

【必須入力チェック項目】		
Q8 自験研修施設について回答ください 【ラジオボタン】(回答数:653件)		
0名	46 (7.0%)	
1~20名	276 (42.3%)	
21~50名	182 (27.9%)	
51名以上	149 (22.8%)	
無回答	0 (0.0%)	

【必須入力チェック項目】		
Q9 自験ケース数について回答ください 【ラジオボタン】(ラジオボタン) (回答数:653件)		
研修		
0	85 (13.0%)	
1~5	278 (42.6%)	
6~10	104 (15.9%)	
11以上	186 (28.5%)	
無回答	0 (0.0%)	
【必須入力チェック項目】		
研修施設		
0	89 (13.6%)	
1~5	276 (42.3%)	
6~10	112 (17.2%)	
11以上	176 (27.0%)	
無回答	0 (0.0%)	
【必須入力チェック項目】		
エンゲル係数		
0	106 (16.2%)	
1~5	295 (45.2%)	
6~10	127 (19.4%)	
11以上	125 (19.1%)	
無回答	0 (0.0%)	
【必須入力チェック項目】		
クラウン・ブリッジ		
0	192 (29.3%)	
1~5	321 (49.2%)	
6~10	104 (15.8%)	
11以上	76 (11.6%)	
無回答	0 (0.0%)	
【必須入力チェック項目】		
パースナルデンチャー		
0	158 (24.2%)	
1~5	357 (54.7%)	
6~10	82 (12.6%)	
11以上	56 (8.6%)	
無回答	0 (0.0%)	
【必須入力チェック項目】		
コンプリートデンチャー		
0	293 (44.9%)	
1~5	271 (41.5%)	
6~10	46 (7.0%)	
11以上	43 (6.6%)	
無回答	0 (0.0%)	
【必須入力チェック項目】		
治療		
0	104 (15.9%)	
1~5	268 (41.0%)	
6~10	97 (14.9%)	
11以上	184 (28.2%)	
無回答	0 (0.0%)	

【必須入力チェック項目】		
Q10 対患者診療について回答ください: Q10、Q11、Q12は、協力型臨床研修施設での研修の自験例について回答ください。 【ラジオボタン】(回答数:327件)		
担当医制である	64 (25.7%)	
一部担当医制である	121 (37.0%)	
担当医制でない	122 (37.3%)	
無回答	0 (0.0%)	

※Q2で「購方式」と回答された方への質問
 【必須入力チェック項目】
 Q11 自験患者数へ関して回答ください
 【ラジオボタン】(回答数:327件)

0名		12	(3.7%)
1~20名		111	(33.9%)
21~40名		84	(25.7%)
51名以上		120	(36.7%)
無回答		0	(0.0%)

※Q2で「購方式」と回答された方への質問
 【必須入力チェック項目】
 Q12 自験ケース数について回答ください
 【ラジオボタン】(マトリックス) (回答数:327件)

0		20	(6.1%)
1~5		107	(32.7%)
6~10		54	(16.5%)
11以上		148	(44.6%)
無回答		0	(0.0%)
総割合		51	(15.6%)
1~5		103	(31.5%)
6~10		41	(12.5%)
11以上		132	(40.4%)
無回答		0	(0.0%)
エンド治療		30	(9.2%)
1~5		124	(37.9%)
6~10		50	(15.3%)
11以上		123	(37.8%)
無回答		0	(0.0%)
クラウン・ブリッジ		59	(18.0%)
1~5		141	(43.1%)
6~10		53	(16.2%)
11以上		74	(22.6%)
無回答		0	(0.0%)
ハイブリッドインナー		84	(25.7%)
1~5		152	(46.3%)
6~10		38	(11.6%)
11以上		55	(16.8%)
無回答		0	(0.0%)
コンプリートデンチャー		120	(36.7%)
1~5		132	(40.4%)
6~10		25	(7.6%)
11以上		50	(15.3%)
無回答		0	(0.0%)
総割合		34	(10.4%)
1~5		122	(37.3%)
6~10		53	(16.2%)
11以上		118	(36.1%)
無回答		0	(0.0%)

【必須入力チェック項目】チェック欄(1件)
 Q13 研修施設の方式について選択してください
 【チェックボックス】(回答数:363件)

研修歯科医手帳		363	(43.4%)
ポートフォリオ		316	(35.6%)
DEBUT		117	(13.3%)
なし		39	(4.4%)
その他		28	(3.2%)
無回答		0	(0.0%)

【必須入力チェック項目】チェック欄(1件)
 Q14 院内研修施設での研修方法を選択してください
 【チェックボックス】(回答数:650件)

研修歯科医手帳		389	(59.8%)
ポートフォリオ		305	(46.7%)
DEBUT		116	(17.8%)
観察記録		67	(10.3%)
口頭試験		76	(11.6%)
OSCE		26	(4.0%)
レポート		128	(19.6%)
症例検討会・院内勉強会等における発表		265	(40.6%)
なし		24	(3.7%)
その他		14	(2.1%)
無回答		0	(0.0%)

【必須入力チェック項目】
 Q15 研修の満足度について回答ください
 【ラジオボタン】(マトリックス) (回答数:653件)

満足している		315	(48.2%)
不満である		72	(11.0%)
どちらとも言えない		266	(40.7%)
無回答		0	(0.0%)

【必須入力チェック項目】
 Q16 研修施設・管理型臨床研修施設の設備等について回答ください
 【ラジオボタン】(マトリックス) (回答数:653件)

設備		380	(58.2%)
満足している		156	(23.9%)
不満である		117	(17.9%)
どちらとも言えない		0	(0.0%)
無回答		0	(0.0%)
研修資料・媒体		343	(52.3%)
満足している		125	(19.1%)
不満である		185	(28.3%)
どちらとも言えない		0	(0.0%)
無回答		0	(0.0%)
インターネット環境		428	(65.5%)
満足している		120	(18.4%)
不満である		195	(16.1%)
どちらとも言えない		0	(0.0%)
無回答		0	(0.0%)
ロッカー		394	(60.3%)
満足している		144	(22.1%)
不満である		115	(17.6%)
どちらとも言えない		0	(0.0%)
無回答		0	(0.0%)
夜更室		430	(65.8%)
満足している		116	(17.8%)
不満である		107	(16.4%)
どちらとも言えない		0	(0.0%)
無回答		0	(0.0%)
昼工室		390	(59.7%)
満足している		131	(20.1%)
不満である		132	(20.2%)
どちらとも言えない		0	(0.0%)
無回答		0	(0.0%)
セミナー室		368	(56.4%)
満足している		68	(10.4%)
不満である		217	(33.2%)
どちらとも言えない		0	(0.0%)
無回答		0	(0.0%)

発祥地	310	(47.5%)
満足している	193	(20.4%)
不満である	210	(32.2%)
どちらとも言えない	0	(0.0%)
無回答		
周囲の環境	424	(64.9%)
満足している	95	(14.5%)
不満である	134	(20.5%)
どちらとも言えない	0	(0.0%)
無回答		
利便性	448	(68.6%)
満足している	75	(11.5%)
不満である	130	(19.9%)
どちらとも言えない	0	(0.0%)
無回答		
※02で 様方式 と回答された方への質問		
【必須入力チェック項目】		
Q17 他カテゴリー研修施設との比較率について回答ください。		
【ラジオボタン】 (回答数: 327件)		
有	121	(37.0%)
無	86	(26.3%)
どちらとも言えない	120	(36.7%)
無回答	0	(0.0%)
研修施設/媒体	125	(38.2%)
満足している	91	(27.8%)
不満である	111	(33.9%)
どちらとも言えない	0	(0.0%)
無回答		
インターネット環境	137	(41.9%)
満足している	93	(28.4%)
不満である	97	(29.7%)
どちらとも言えない	0	(0.0%)
無回答		
ロカ	158	(48.3%)
満足している	80	(24.5%)
不満である	89	(27.2%)
どちらとも言えない	0	(0.0%)
無回答		
授業者	165	(50.5%)
満足している	79	(24.2%)
不満である	83	(25.4%)
どちらとも言えない	0	(0.0%)
無回答		
存亡率	122	(37.3%)
満足している	75	(22.9%)
不満である	130	(39.8%)
どちらとも言えない	0	(0.0%)
無回答		
セミナー費	110	(33.6%)
満足している	63	(19.9%)
不満である	152	(46.5%)
どちらとも言えない	0	(0.0%)
無回答		
家賃費	99	(30.3%)
満足している	73	(22.3%)
不満である	155	(47.4%)
どちらとも言えない	0	(0.0%)
無回答		

周囲の環境	192	(58.7%)
満足している	54	(16.5%)
不満である	81	(24.8%)
どちらとも言えない	0	(0.0%)
無回答		
利便性	169	(51.7%)
満足している	55	(16.8%)
不満である	103	(31.5%)
どちらとも言えない	0	(0.0%)
無回答		
※08 講師の管理型選抜研修施設での受講について回答ください。		
【質問を含む質問】		
【必須入力チェック項目】		
Q18-2 受講費の支給		
【ラジオボタン】 (回答数: 653件)		
有	123	(18.8%)
無	151	(23.1%)
どちらとも言えない	379	(58.0%)
無回答	0	(0.0%)
【必須入力チェック項目】		
Q18-3 商業手当		
【ラジオボタン】 (回答数: 653件)		
有	123	(18.8%)
一部有	151	(23.1%)
無	379	(58.0%)
無回答	0	(0.0%)
【必須入力チェック項目】		
Q18-4 社会保険の加入		
【ラジオボタン】 (回答数: 653件)		
有	19	(3.0%)
無	613	(97.0%)
無回答	0	(0.0%)
【必須入力チェック項目】		
Q19 協力を提供研修施設での受講について回答ください。		
【質問を含む質問】		
【必須入力チェック項目】		
Q19-1 給与(月額を円単位で回答ください) :		
【数値入力テキスト(大)】 (回答数: 227件)		
有	612	(93.7%)
無	41	(6.3%)
無回答	0	(0.0%)
【必須入力チェック項目】		
Q19-2 住宅または住宅手当 :		
【ラジオボタン】 (回答数: 653件)		
有	533	(81.6%)
無	120	(18.4%)
無回答	0	(0.0%)
※02で 様方式 と回答された方への質問		
【必須入力チェック項目】		
Q19-1 給与(月額を円単位で回答ください) :		
【数値入力テキスト(大)】 (回答数: 227件)		

※Q2で 研方式 と回答された方への質問
【必須入力チェック項目】
Q19-2 交通費の支給
【ラジオボタン】 (回答数:327件)

有	110	(31.6%)
一部有	84	(25.7%)
無	133	(40.7%)
無回答	0	(0.0%)

※Q2で 研方式 と回答された方への質問
【必須入力チェック項目】
Q19-3 職業手当
【ラジオボタン】 (回答数:327件)

有	14	(4.3%)
一部有	7	(2.1%)
無	306	(93.6%)
無回答	0	(0.0%)

※Q2で 研方式 と回答された方への質問
【必須入力チェック項目】
Q19-4 社会保険の加入
【ラジオボタン】 (回答数:327件)

有	248	(75.2%)
無	81	(24.8%)
無回答	0	(0.0%)

※Q2で 研方式 と回答された方への質問
【必須入力チェック項目】
Q19-5 労働保険の加入
【ラジオボタン】 (回答数:327件)

有	209	(63.9%)
無	118	(36.1%)
無回答	0	(0.0%)

※Q2で 研方式 と回答された方への質問
【必須入力チェック項目】
Q19-6 住居手当
【ラジオボタン】 (回答数:327件)

有	35	(10.7%)
無	292	(89.3%)
無回答	0	(0.0%)

※Q2で 研方式 と回答された方への質問
【必須入力チェック項目】
Q20 臨床研修プログラムの満足度について回答ください
【ラジオボタン(マトリックス)] (回答数:653件)

満足している	337	(51.6%)
不満である	98	(15.0%)
どちらともいえない	218	(33.4%)
無回答	0	(0.0%)

Q21 臨床研修プログラムの内容を充実させるために必要なものを記載してください
【テキストエリア】 (回答数:220件)

【必須入力チェック項目】
Q22 適切な全体の臨床研修期間について回答ください
【ラジオボタン】 (回答数:653件)

1年間	482	(73.8%)
2年間	137	(21.0%)
その他	34	(5.2%)
無回答	0	(0.0%)

※Q2で 研方式 と回答された方への質問
【必須入力チェック項目】
Q23 適切な臨床研修施設での研修期間について回答ください
【ラジオボタン】 (回答数:327件)

1~2ヶ月間	8	(2.4%)
3~4ヶ月間	94	(28.7%)
6ヶ月間	149	(45.6%)
8ヶ月間	50	(15.3%)
1年間	26	(8.0%)
無回答	0	(0.0%)

※Q2で 研方式 と回答された方への質問
【必須入力チェック項目】
Q24 臨床研修終了後の進路について回答ください
【ラジオボタン(複数回答可)] (回答数:653件)

Q24-1 施設種別 【ラジオボタン】 (回答数:653件)	260	(39.8%)
大学附属病院(内)(大学院を含む)	28	(4.3%)
大学附属病院(外)(大学院を含む)	26	(4.0%)
病院種別口説外科	210	(32.2%)
診療所	122	(18.7%)
未定	7	(1.1%)
その他	0	(0.0%)
無回答	0	(0.0%)

【必須入力チェック項目】 【リスト・ボックス】 (回答数:531件)		【必須入力チェック項目】 【リスト・ボックス】 (回答数:531件)	
北海道	22	(4.2%)	
青森県	0	(0.0%)	
岩手県	1	(0.2%)	
宮城県	1	(0.2%)	
秋田県	2	(0.4%)	
山形県	1	(0.2%)	
福島県	6	(1.1%)	
茨城県	1	(0.2%)	
栃木県	4	(0.8%)	
群馬県	2	(0.4%)	
埼玉県	21	(4.0%)	
千葉県	24	(4.5%)	
東京都	134	(25.4%)	
神奈川県	23	(4.4%)	
新潟県	25	(4.7%)	
富山県	3	(0.6%)	
石川県	1	(0.2%)	
福井県	3	(0.6%)	
山梨県	6	(1.1%)	
長野県	24	(4.5%)	
岐阜県	5	(0.9%)	
静岡県	61	(11.6%)	
愛知県	1	(0.2%)	
三重県	6	(1.1%)	
滋賀県	7	(1.3%)	
京都府	40	(7.6%)	
大阪府	11	(2.1%)	
兵庫県	2	(0.4%)	
奈良県	4	(0.8%)	
和歌山県	4	(0.8%)	
鳥取県	5	(0.9%)	
徳島県	8	(1.5%)	
岡山県	3	(0.6%)	
山口県	3	(0.6%)	
広島県	3	(0.6%)	
香川県	0	(0.0%)	
愛媛県	0	(0.0%)	
福岡県	28	(5.3%)	
福岡県	2	(0.4%)	
佐賀県	14	(2.7%)	
熊本県	1	(0.2%)	
大分県	1	(0.2%)	
宮崎県	4	(0.8%)	
沖縄県	0	(0.0%)	
未定	3	(0.6%)	
無回答	0	(0.0%)	

※Q24-1で「大学附属病院(歯)」「大学附属病院(医)」「大学附属病院(歯)(大学院を含む)」を指定した方以外に質問です。
 【必須入力チェック項目】 チェック回数1件
 Q24-3 臨床研修終了後の身分(欄以上必須) : Q24-1にて「未定」と答えた方以外に質問です。
 【リスト・ボックス】 (回答数:531件)

勤務医	242	(45.6%)
大学院生(臨床)	143	(26.9%)
大学院生(基礎)	29	(5.5%)
専攻生(研学生等)	65	(12.2%)
研修医(後期)	85	(16.0%)
未定	10	(1.9%)
その他	5	(0.9%)
無回答	0	(0.0%)

※Q24-1で「大学附属病院(歯)」「大学附属病院(医)」「大学附属病院(歯)(大学院を含む)」を指定した方以外に質問です。
 【必須入力チェック項目】 チェック回数1件
 Q24-4 その他に決めた理由(欄以上必須) : Q24-1にて「未定」と答えた方以外に質問です。
 【チェックボックス】 (回答数:531件)

専門性	273	(51.4%)
さらなる研修	255	(48.0%)
施設長(院長)の人柄	149	(28.1%)
診療システム	125	(23.5%)
処遇	87	(16.4%)
運動の利便性	91	(17.1%)
しがらみ・なりゆき	82	(15.4%)
その他	18	(3.4%)
無回答	0	(0.0%)

【必須入力チェック項目】 チェック回数1件
 Q24-5 進路に関する情報収集の手段 :
 【チェックボックス】 (回答数:653件)

直接・管理型臨床研修施設の求人案内紹介	316	(48.4%)
直接型臨床研修施設の求人案内紹介	171	(26.2%)
臨床研修施設紹介	73	(11.2%)
知人の紹介	273	(41.8%)
臨床研修の募集広告	52	(8.0%)
臨床研修施設協議会	15	(2.3%)
インターネット	174	(26.6%)
なし	92	(14.1%)
その他	12	(1.8%)
無回答	0	(0.0%)

【必須入力チェック項目】
 Q25 将来、臨床研修施設としての研修科目の受け入れについて回答ください
 【ラジオボタン】 (回答数:653件)

受け入れたい	231	(35.4%)
受け入れない	56	(8.6%)
どちらとも思えない	366	(56.0%)
無回答	0	(0.0%)

【必須入力チェック項目】
 Q26 研修科目の研修の向上への貢献について回答ください :
 【ラジオボタン(マトリックス)】 (回答数:653件)

貢献した	141	(21.6%)
少し貢献した	351	(53.8%)
あまり貢献していない	141	(21.6%)
貢献していない	20	(3.1%)
無回答	0	(0.0%)

Q27 直接型・管理型臨床研修施設に就むことを記載してください :
 【テキストエリア】 (回答数:207件)

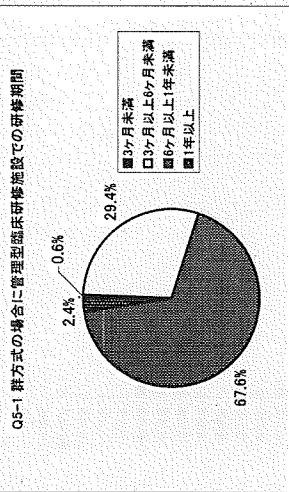
Q28 協力型臨床研修施設に就むことを記載してください :
 【テキストエリア】 (回答数:157件)

Q29 他に就むことを記載してください :
 【テキストエリア】 (回答数:213件)

研修歯科医向けの研修内容に関するアンケート

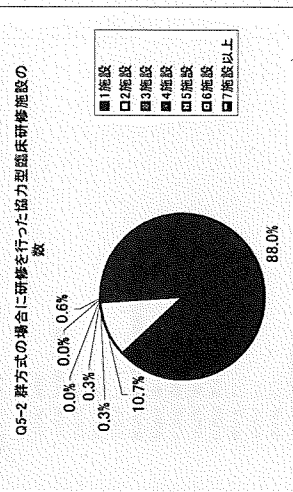
Q5-1 Q2にて「群方式」と答えた方に質問です。群方式の場合、研修した協力型臨床研修施設の数を研修期間を回答ください。管理型臨床研修施設（ヶ月）

3ヶ月未満	2人
3ヶ月以上6ヶ月未満	96人
6ヶ月以上1年未満	221人
1年以上	8人
回答数	327人

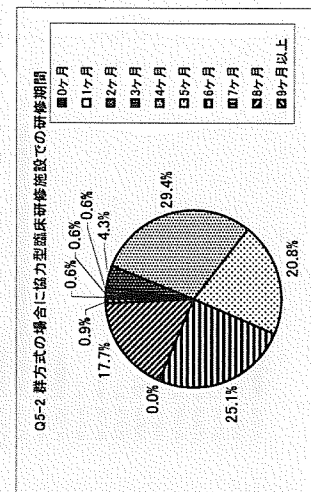


Q5-2 Q2にて「群方式」と答えた方に質問です。群方式の場合、研修した協力型臨床研修施設の数を研修期間を回答ください。

協力型臨床研修施設（数）	287人
1施設	35人
2施設	1人
3施設	1人
4施設	0人
5施設	0人
6施設	0人
7施設以上	2人
回答数	326人

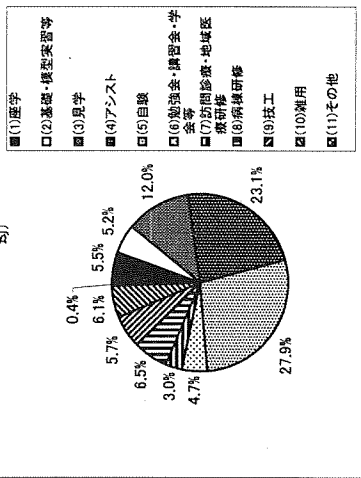


期間（ヶ月）	2人
0ヶ月	2人
1ヶ月	2人
2ヶ月	14人
3ヶ月	96人
4ヶ月	68人
5ヶ月	82人
6ヶ月	0人
7ヶ月	58人
8ヶ月	3人
9ヶ月以上	3人
回答数	327人



Q6 すべての研修内容を100%として、各研修内容の時間ベース%を回答ください（全体平均）

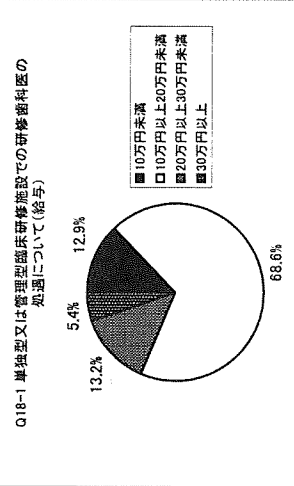
(1)座学	5.5%
(2)基礎・模型実習等	5.2%
(3)見学	12.0%
(4)アシスト	23.1%
(5)自験	27.9%
(6)勉強会・講習会・学会等	4.7%
(7)訪問診療・地域医療研修	3.0%
(8)病棟研修	6.5%
(9)技工	5.7%
(10)雑用	6.1%
(11)その他	0.4%
合計	100



注：全体で100%となっていないデータは集計対象外とした。

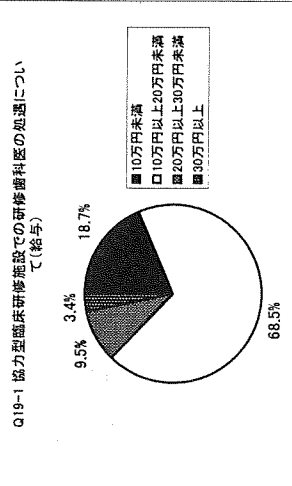
Q18-1 単独型・管理型臨床研修施設での処遇について回答ください 給与（円）

10万円未満	84人
10万円以上20万円未満	448人
20万円以上30万円未満	86人
30万円以上	35人
回答数	653人

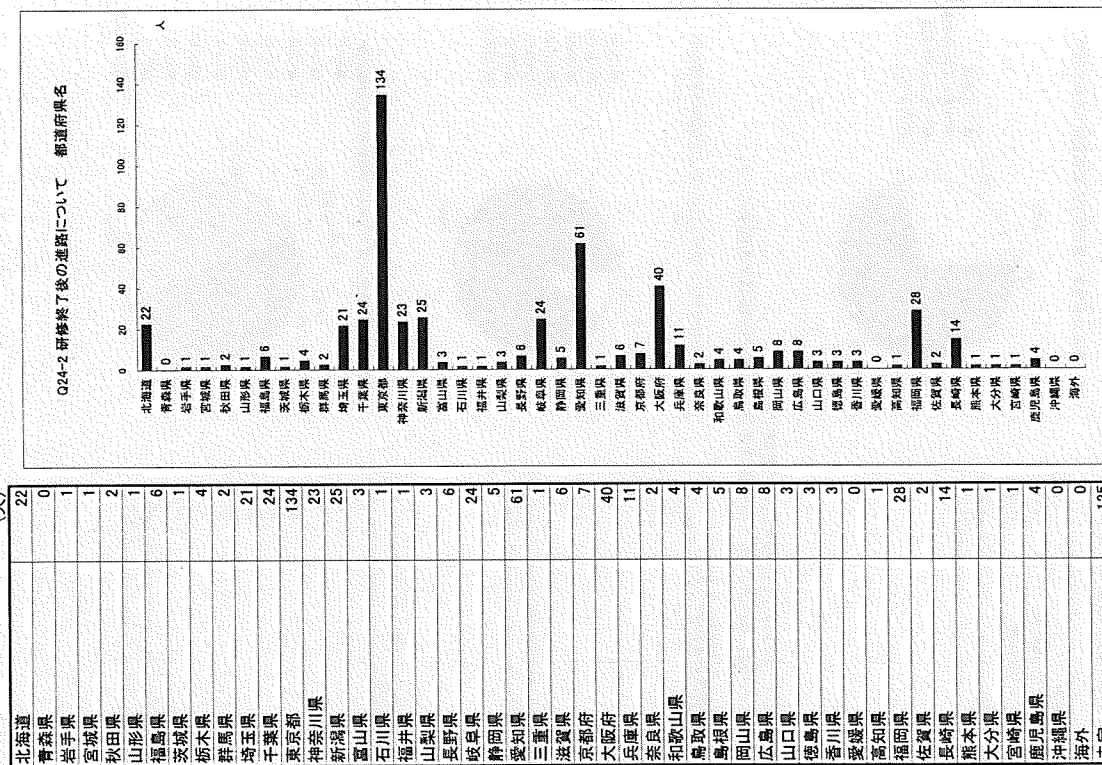


Q19-1 Q2にて「群方式」と答えた方に質問です。協力型臨床研修施設での処遇について回答ください 給与（円）

10万円未満	61人
10万円以上20万円未満	224人
20万円以上30万円未満	31人
30万円以上	11人
回答数	327人



Q24-2 臨床研修終了後の進路について回答ください。都道府県名



別添資料 5

- Q27 単独型・管理型臨床研修施設に望むことを記載してください。(抜粋)
- 指導医の研修医に対する対応のマニュアル化、指導方針の統一。
 - やる気のない人は来ないでほしい。刑魔である。
 - 研修医個人個人の到達度や生活環境などをなるべく把握できるようにしてほしい。
 - 自験例の増加。より洗練された臨床研修プログラムの策定。熱意と技術のある指導医の育成。
 - パワーハラスメント発生時に相談できる環境。
 - 上っ面、施設基準のみで協力型を選ぶことの危うさに気付いて欲しい。
 - 確立された臨床研修プログラムと、はっきりとした責任者の存在。
 - 他科との連携医療について多くのことを学べる環境。有病者歯科治療に関する教育。
 - 交通費も支給してほしい。
 - 給与を増やしてほしい。
 - もっと患者を診たい。
 - 給与が安く、交通費も支給されないため、経済的に逼迫しました。完全移籍出向型だったので、前半の大学病院は半年間で退職という形になりましたが、大学病院の職員の就労規定(有給は半年間勤務後に支給)をそのまま適用され、有給がゼロだったので残念でした。協力型施設が遠方だったので、欠勤して引越し等をしなければならず、大変でした。処遇についてもっと柔軟に対応していただきたかったです。(有給は半分だけ支給等)
 - 協力型に出るまでに必要な最低限の技術を実践しておく事。
 - 指導医の質の向上。
 - 患者の配当を増やし、もっと経験を積めるようにするべき。患者さんが研修医が見ると嫌がるかどうかでは、われわれは何のために研修を行っているかまったくわからない。また、研修終了後の進路でも閉業医に勤務する場合、再び1年間ぐらいいアシストや模範型実習が課せられるところがほとんどであるが、これではいつまでたっても、経験は増えないし、研修施設での1年間は一体何だったのかかと思ってしまう。
 - 一人の研修医の症例の偏りをなくしてほしい。
 - 4ヶ月しか在籍していないから何もさせない。ではなくて、少しでも何かを習得させる機会をもっと与えるべきだと考えます。あと、最低賃金ギリギリ(対価に見合った労働をしているとは思えません)で、かつ交通費も殆どで無い今の状況をどうにかしてほしいです。
 - 一歩管理型施設を離れると、協力型施設にすべて任せてしまっているのはどうなのかと思う。
 - 研修医一人当たりの患者数が少なすぎ。数多くの経験が積める様に、患者数の少ない科では、募集する研修医の数を少なくしたほうがいい。

Q28 協力型臨床研修施設に望むことを記載してください。(抜粋)

- エンド治療だけでなく、他の治療も適宜なくやっていたいただきたいです。
- 老人ホームへの送迎などは研修医の仕事か疑問。
- 研修医だけ、あくまで歯科医師として、扱ってもらいたい。
- 管理型で学ぶことのできないもの。施設の種類や地域によって患者層も違うので、主訴もかわってくるはずで、それを積極的に学び、身につけられる環境。
- もう少し助言が欲しいときも、次々と患者さんが入っているのに忙しく、聞きにくい。
- 自立出来るよう教えて欲しい。その為には、何人も患者さんが入っている事で鍛えられると思う。ただ、何でもいらいから治療しろという指導は、よくないと思う。
- 研修医の指導に割ける時間をもう少し増やして欲しい。
- 研修歯科医師の立場が中途半端。院外の衛生士や、歯科助手にとってはタダで使えるアシスタントな気持ちにさせられることもあった。院長から衛生士たちにしつかりと研修歯科医師への対応について教育をしてほしい。
- パワーハラスメント発生時に相談できる環境。
- 必ず常勤の先生がいる状態にしてほしい。
- 明確な研修内容の提示。
- 施設によって、自験患者が多いところ、少ないところの差が激しい気がする。場所によっては患者に触らせないところもあると聞き、研修の意味があるのか疑問に思った。日々どんな研修をしているのか調べる必要があると思う。
- 施設で労働条件、研修内容が遠いすぎるので、ある程度統一してほしい
- 指導者の人間性。
- 大学と連携をとっていただきたい。
- 無料で雇える助手や衛生士感覚で受け入れたいは無いです。忙しいときだけでなく何を任せられるのも、正直むずかしいです。指導医なら指導医らしく振舞って欲しい。
- 今回お世話になった協力型施設では、研修医の受け入れ体制がとても充実していたので、有意義な時間が過ごせた。望むことは特にない。
- 臨床歯科医師に対して自院が経営重視なのか、教育重視なのか、また実践型で行うのか診断型なのか、研修の方向性を示してほしい。
- もう少し自験したかった。
- 協力型施設の指導医だからと言って、研修医が本当に知りたいたい、学びたいと思ってることを的確に指導できるかというところでもない。研修医同士で意見交換をしても指導歯科医師の指導力不足が目立った印象が強い。卒後間もない研修医を受け入れてくれていることには感謝してもきれないが、指導を生業としていない協力型の指導医からの確かな指導が得られないとなると、結局自力での研修・学習が多くなり、実質的には臨床研修が意味をなしていないと感じる場面も多かった。
- 労働力が必要なか教えるつもりなのか最初に言って欲しい。

Q29 国に望むことを記載してください。(抜粋)

- 歯科医師だけでなく医療全体の未来を見据えた予算を立てて欲しい。
- 臨床研修を行うのは大切なことだと思うが、今までと何が違うのかよくわからなからい。マッチングで公平性はあるが、そのために国家試験前に割かれる時間も増える。歯科医師をこれから減らしていくのならば個々の技術力向上させるための研修医制度が必要。研修医には見られたくない、という患者さんもあるため、研修医や臨床実習生の治療は割引を入れられるなど患者さんを見やすい制度を確立していただきたい。
- 研修医予算の個別の割り振りを研修施設でどのように使われているかを調査して欲しい。
- 保険点数の改善。何十年にもわたりほぼ変更がないのは、どう考えてもおかしい。
- 手取りで12万は少なすぎる。10万というところもある。アルバイト禁止とするなら、もう少し給与を考えた方がいい。
- 研修医の給料が施設によって差がありすぎる。私立大学病院では給料が低すぎ、生活できない。
- 研修制度より学生の時から治療できるようにしてください。学校まかせではなく、海外では学生が治療するのが当たり前。
- 研修制度の廃止。臨床研修を必修化しないほしい。歯学部卒業生の様々な進路の可能性を妨げることになる。
- この様な場当たり的な政策で歯科医師過剰問題に接するのではなく、保険診療点数の上方改定や予防などを保険診療に組み込むこと、定年制導入などで当たっていただきたいと思えます。
- 国家試験が選抜試験的なものになっているとおもいます。そうしたいのなら、年に2回は国家試験を行ってください。年1回では非情すぎます。歯科大生の人生を考えてください。
- 国家試験の合格発表と勤務開始日が近すぎて異動に困難を伴う。また歯科医師免許証の受け取りが平日に限るが、平日は研修により外出できないので、受け取りに困難を伴う。この状況をどうにかして欲しい。
- 臨床研修医に課せられた到達目標などの件ですが、多くの症例を診ても、掲げている目標に自験できないケースが多々あり、例えば、ある目標に該当する症例は自験でき、多数あるが、一方で自験させてもらえず、全く症例がないといった偏りが生じているのが実情です。到達目標を掲げても、施設の方針、患者の性格、稼働などによって見学で終わってしまうことがほとんどです。実状では、到達できない目標があることをご理解ください。
- 時間外労働・超過勤務に対する残業手当・休日出勤手当の支給もしくはは研修医の労働状況の精査確認・国が定める労働時間の遵守確認と施設への指示介入。

別添資料 6

アンケート結果照会ページ(2010年3月1日締め切り時点)

研修歯科医向けの研修の効果に関するアンケート

回答者数	594人
Q1. 1. 歯科医師臨床研修修了者(研修コース) (1) 臨床研修 (研修コース) (回答数: 594件)	
2. コミュニケーションスキルを習得する	
到達している	175 (29.5%)
ほぼ到達している	329 (55.4%)
どちらかといえば到達していない	81 (13.6%)
到達していない	8 (1.3%)
無回答	1 (0.2%)
3. 病歴(主訴、現病歴、既往歴及び家族歴)履歴を明確に行う。	
到達している	157 (26.4%)
ほぼ到達している	335 (56.4%)
どちらかといえば到達していない	98 (16.5%)
到達していない	3 (0.5%)
無回答	1 (0.2%)
4. 1. 患者の訴えを傾聴する。	
到達している	194 (32.7%)
ほぼ到達している	354 (59.6%)
どちらかといえば到達していない	41 (6.9%)
到達していない	2 (0.3%)
無回答	3 (0.5%)
5. 2. 患者の訴えを簡潔に整理して提供する。	
到達している	142 (23.9%)
ほぼ到達している	327 (55.1%)
どちらかといえば到達していない	111 (18.7%)
到達していない	10 (1.7%)
無回答	4 (0.7%)
6. 3. 病歴を正確に記録する。	
到達している	142 (23.9%)
ほぼ到達している	341 (57.4%)
どちらかといえば到達していない	99 (16.7%)
到達していない	9 (1.5%)
無回答	3 (0.5%)
7. 4. 患者の心理・社会的背景に配慮する。	
到達している	131 (22.1%)
ほぼ到達している	341 (57.4%)
どちらかといえば到達していない	110 (18.5%)
到達していない	10 (1.7%)
無回答	2 (0.3%)
8. 5. 患者・家族に必要情報を十分に提供する。	
到達している	126 (21.2%)
ほぼ到達している	342 (57.6%)
どちらかといえば到達していない	117 (19.7%)
到達していない	6 (1.0%)
無回答	3 (0.5%)
9. 6. 患者の自己決定を尊重する。	
到達している	206 (34.7%)
ほぼ到達している	342 (57.6%)
どちらかといえば到達していない	39 (6.6%)
到達していない	6 (1.0%)
無回答	1 (0.2%)
10. 7. 患者のプライバイシーを守る。	
到達している	281 (47.3%)
ほぼ到達している	305 (51.3%)
どちらかといえば到達していない	24 (4.0%)
到達していない	3 (0.5%)
無回答	1 (0.2%)
11. 8. 患者の心身におけるQOL(Quality of Life)に配慮する。	
到達している	194 (32.7%)
ほぼ到達している	330 (55.6%)
どちらかといえば到達していない	65 (10.9%)
到達していない	2 (0.3%)
無回答	3 (0.5%)

9. 患者教育と治療への影響付けを行う。	
到達している	130 (21.9%)
ほぼ到達している	340 (57.2%)
どちらかといえば到達していない	117 (19.7%)
到達していない	3 (0.5%)
無回答	4 (0.7%)
Q2. 1. 歯科医師臨床研修修了者(研修コース) (2) 総合診療科目 (研修コース) (回答数: 394件)	
2. 適切な十分な医療情報を収集する。	
到達している	115 (29.2%)
ほぼ到達している	365 (92.4%)
どちらかといえば到達していない	108 (27.5%)
到達していない	5 (1.3%)
無回答	1 (0.2%)
3. 1. 必要な医療情報を収集する。	
到達している	112 (28.4%)
ほぼ到達している	349 (88.6%)
どちらかといえば到達していない	123 (31.3%)
到達していない	8 (2.0%)
無回答	2 (0.5%)
4. 2. 医療情報を十分に収集する。	
到達している	108 (27.4%)
ほぼ到達している	359 (91.1%)
どちらかといえば到達していない	117 (29.7%)
到達していない	9 (2.3%)
無回答	1 (0.2%)
5. 3. 基本的な診察・処方を実施する。	
到達している	133 (33.8%)
ほぼ到達している	373 (94.6%)
どちらかといえば到達していない	78 (20.0%)
到達していない	5 (1.3%)
無回答	5 (1.3%)
6. 4. 基本的な診察・処方の所見を判断する。	
到達している	115 (29.2%)
ほぼ到達している	345 (87.8%)
どちらかといえば到達していない	121 (30.9%)
到達していない	12 (3.1%)
無回答	1 (0.2%)
7. 5. 得られた情報から診断する。	
到達している	90 (22.8%)
ほぼ到達している	318 (80.8%)
どちらかといえば到達していない	168 (42.9%)
到達していない	15 (3.8%)
無回答	3 (0.8%)
8. 6. 適切な留置される治療法及び別の選択法を提示する。	
到達している	96 (24.4%)
ほぼ到達している	337 (85.9%)
どちらかといえば到達していない	148 (37.6%)
到達していない	12 (3.0%)
無回答	1 (0.2%)
9. 7. 適切な治療法を提示する。	
到達している	86 (21.8%)
ほぼ到達している	353 (89.6%)
どちらかといえば到達していない	133 (33.8%)
到達していない	15 (3.8%)
無回答	7 (1.8%)
10. 8. 適切な治療法を提示する。	
到達している	96 (24.4%)
ほぼ到達している	334 (85.2%)
どちらかといえば到達していない	144 (36.6%)
到達していない	17 (4.3%)
無回答	3 (0.8%)
11. 9. 十分な説明による患者の自己決定を確保する。	
到達している	142 (36.0%)
ほぼ到達している	364 (92.4%)
どちらかといえば到達していない	81 (20.6%)
到達していない	4 (1.0%)
無回答	3 (0.8%)

Q5-1 歯科医師臨床研修＜基本習熟コース＞(5)高度化治療

【ラジオボタン(マトリックス)】(回答数:594件)

4-1 口腔癌の診断計画を作成する。

到達している	79	(13.3%)
ほぼ到達している	292	(49.2%)
どちらかといえば到達していない	191	(32.2%)
到達していない	29	(4.9%)
無回答	3	(0.5%)

Q5-2 口腔癌の手術計画を作成する。

到達している	142	(23.9%)
ほぼ到達している	343	(57.7%)
どちらかといえば到達していない	92	(15.5%)
到達していない	14	(2.4%)
無回答	3	(0.5%)

Q5-3 1. 歯科医師臨床研修＜基本習熟コース＞(3)予防治療基本技術

【ラジオボタン(マトリックス)】(回答数:594件)

a. 基本的な予防法の手技を実践する。

到達している	121	(20.4%)
ほぼ到達している	340	(57.2%)
どちらかといえば到達していない	119	(20.0%)
到達していない	10	(1.7%)
無回答	4	(0.7%)

b. 歯磨剤を適切に管理する。

到達している	111	(18.7%)
ほぼ到達している	334	(56.2%)
どちらかといえば到達していない	128	(21.5%)
到達していない	16	(2.7%)
無回答	5	(0.8%)

c. 歯磨剤を適切に管理する。

到達している	141	(23.7%)
ほぼ到達している	343	(57.7%)
どちらかといえば到達していない	95	(16.0%)
到達していない	10	(1.7%)
無回答	5	(0.8%)

d. 1. 個人情報の取扱いに配慮する。

到達している	184	(31.0%)
ほぼ到達している	340	(57.2%)
どちらかといえば到達していない	59	(9.9%)
到達していない	2	(0.3%)
無回答	9	(1.5%)

e. 2. 医療記録を管理する。

到達している	152	(25.6%)
ほぼ到達している	342	(57.6%)
どちらかといえば到達していない	80	(13.5%)
到達していない	19	(3.2%)
無回答	7	(1.2%)

Q4 1. 歯科医師臨床研修＜基本習熟コース＞(4)救急処置

【ラジオボタン(マトリックス)】(回答数:594件)

a. 救急に対する基本的な治療を実践する。

到達している	94	(15.8%)
ほぼ到達している	339	(57.1%)
どちらかといえば到達していない	132	(22.2%)
到達していない	19	(3.2%)
無回答	10	(1.7%)

b. 搬入口及び搬入側の外観に対する基本的な治療を実践する。

到達している	80	(13.5%)
ほぼ到達している	245	(41.2%)
どちらかといえば到達していない	196	(33.0%)
到達していない	61	(10.3%)
無回答	12	(2.0%)

c. 修復物、補綴装置等の脱落と密着及び不適合に対する適切な処置を実践する。

到達している	96	(16.2%)
ほぼ到達している	320	(53.9%)
どちらかといえば到達していない	137	(23.1%)
到達していない	29	(4.9%)
無回答	12	(2.0%)

Q5-1 歯科医師臨床研修＜基本習熟コース＞(5)高度化治療

【ラジオボタン(マトリックス)】(回答数:594件)

4-1 口腔癌の基本的な治療を実践する。

到達している	127	(21.4%)
ほぼ到達している	324	(54.5%)
どちらかといえば到達していない	114	(19.2%)
到達していない	28	(4.7%)
無回答	1	(0.2%)

4-2 口腔癌の基本的な治療を実践する。

到達している	106	(17.8%)
ほぼ到達している	284	(47.8%)
どちらかといえば到達していない	157	(26.4%)
到達していない	45	(7.6%)
無回答	2	(0.3%)

4-3 歯磨剤の基本的な治療を実践する。

到達している	114	(19.2%)
ほぼ到達している	326	(54.9%)
どちらかといえば到達していない	123	(20.7%)
到達していない	29	(4.9%)
無回答	2	(0.3%)

4-4 歯磨剤の基本的な治療を実践する。

到達している	127	(21.4%)
ほぼ到達している	299	(50.3%)
どちらかといえば到達していない	133	(22.4%)
到達していない	32	(5.4%)
無回答	3	(0.5%)

4-5 政治・関係者の基本的な治療を実践する。

到達している	77	(13.0%)
ほぼ到達している	263	(44.3%)
どちらかといえば到達していない	200	(33.7%)
到達していない	51	(8.6%)
無回答	3	(0.5%)

Q5-2 1. 歯科医師臨床研修＜基本習熟コース＞(6)医療管理・地域医療

【ラジオボタン(マトリックス)】(回答数:594件)

a. 医療記録を管理する。

到達している	135	(22.7%)
ほぼ到達している	326	(54.9%)
どちらかといえば到達していない	107	(18.0%)
到達していない	23	(3.9%)
無回答	3	(0.5%)

b. 1. 医療記録について説明する。

到達している	116	(19.5%)
ほぼ到達している	290	(48.8%)
どちらかといえば到達していない	150	(25.3%)
到達していない	33	(5.6%)
無回答	5	(0.8%)

c. 2. 適切な医療記録を管理する。

到達している	115	(19.4%)
ほぼ到達している	313	(52.7%)
どちらかといえば到達していない	140	(23.6%)
到達していない	21	(3.5%)
無回答	5	(0.8%)

d. データ管理を実践する。

到達している	110	(18.5%)
ほぼ到達している	329	(55.4%)
どちらかといえば到達していない	124	(20.9%)
到達していない	27	(4.5%)
無回答	4	(0.7%)

e. 1. 他の歯科医師・歯科衛生士等と情報交換する。

到達している	129	(21.7%)
ほぼ到達している	334	(56.2%)
どちらかといえば到達していない	104	(17.5%)
到達していない	21	(3.5%)
無回答	6	(1.0%)

c. 2. 歯科衛生士等に適切に指示する。

到達している	97	(16.3%)
ほぼ到達している	258	(43.4%)
どちらかといえば到達していない	189	(31.8%)
到達していない	46	(7.7%)
無回答	4	(0.7%)

6. 治療費に参画する。	78 (13.1%)
ほぼ到達している	233 (39.2%)
どちらかといえば到達している	184 (31.0%)
到達していない	93 (15.7%)
無回答	8 (1.0%)
Q7. 歯科医師研修修了者基本習得コース>(1) 感染管理 【ラジオボタン(マトリックス)】(回答数:594件)	
4. ハイダルサインを観察し、異常を察する。	
到達している	96 (16.2%)
ほぼ到達している	298 (50.2%)
どちらかといえば到達している	162 (27.3%)
到達していない	33 (5.6%)
無回答	5 (0.8%)
5. 服用薬物の歯科診療に到達する動作を説明する。	
到達している	65 (14.3%)
ほぼ到達している	225 (46.3%)
どちらかといえば到達している	192 (32.3%)
到達していない	38 (6.4%)
無回答	4 (0.7%)
6. 全身系薬物の歯科診療上のリスクを説明する。	
到達している	87 (14.6%)
ほぼ到達している	314 (52.9%)
どちらかといえば到達している	157 (26.4%)
到達していない	30 (5.1%)
無回答	6 (1.0%)
7. 歯科診療時の全身的合併症への対処法を説明する。	
到達している	85 (14.3%)
ほぼ到達している	287 (48.3%)
どちらかといえば到達している	178 (30.0%)
到達していない	39 (6.6%)
無回答	5 (0.8%)
8. 一次救命処置を実施する。	
到達している	88 (14.8%)
ほぼ到達している	264 (44.4%)
どちらかといえば到達している	181 (30.5%)
到達していない	57 (9.6%)
無回答	4 (0.7%)
9. 二次救命処置の対処法を説明する。	
到達している	88 (14.4%)
ほぼ到達している	196 (33.0%)
どちらかといえば到達している	233 (39.2%)
到達していない	91 (15.3%)
無回答	6 (1.0%)
Q8. 歯科医師研修修了者基本習得コース>(2) 感染安全-感染予防 【ラジオボタン(マトリックス)】(回答数:594件)	
4. 感染安全対策を説明する。	
到達している	88 (15.0%)
ほぼ到達している	340 (57.2%)
どちらかといえば到達している	141 (23.7%)
到達していない	20 (3.4%)
無回答	4 (0.7%)
5. アクシデント及びインシデントを説明する。	
到達している	95 (16.0%)
ほぼ到達している	368 (62.0%)
どちらかといえば到達している	109 (18.4%)
到達していない	18 (3.0%)
無回答	4 (0.7%)
6. 1. 感染事故について説明する。	
到達している	93 (15.7%)
ほぼ到達している	367 (61.8%)
どちらかといえば到達している	111 (18.7%)
到達していない	19 (3.2%)
無回答	4 (0.7%)

6. 2. エアリアルハットについて説明する。	
到達している	94 (15.8%)
ほぼ到達している	386 (65.0%)
どちらかといえば到達している	92 (15.5%)
到達していない	17 (2.9%)
無回答	5 (0.8%)
7. 感染制御について説明する。	
到達している	91 (15.3%)
ほぼ到達している	346 (58.2%)
どちらかといえば到達している	129 (21.7%)
到達していない	19 (3.2%)
無回答	9 (1.5%)
8. 院内感染対策(Standard Precautionsを含む)を説明する。	
到達している	100 (16.8%)
ほぼ到達している	357 (60.1%)
どちらかといえば到達している	114 (19.2%)
到達していない	19 (3.2%)
無回答	4 (0.7%)
9. 院内感染対策を実施する。	
到達している	112 (18.9%)
ほぼ到達している	357 (60.1%)
どちらかといえば到達している	105 (17.7%)
到達していない	16 (2.7%)
無回答	4 (0.7%)
10. 1. 常に感染防止に配慮する。	
到達している	139 (23.2%)
ほぼ到達している	345 (58.1%)
どちらかといえば到達している	91 (15.3%)
到達していない	12 (2.0%)
無回答	8 (1.3%)
11. 2. 感染防止対策を実施する。	
到達している	133 (22.4%)
ほぼ到達している	342 (57.6%)
どちらかといえば到達している	99 (16.5%)
到達していない	13 (2.2%)
無回答	8 (1.3%)
Q9. 歯科医師研修修了者基本習得コース>(3) 感染制御管理 【ラジオボタン(マトリックス)】(回答数:594件)	
4. 1. ランシンプラムの重要性を説明する。	
到達している	117 (19.7%)
ほぼ到達している	343 (57.7%)
どちらかといえば到達している	118 (19.9%)
到達していない	11 (1.9%)
無回答	5 (0.8%)
5. 治療の経路を説明する。	
到達している	105 (17.7%)
ほぼ到達している	358 (60.3%)
どちらかといえば到達している	114 (19.2%)
到達していない	11 (1.9%)
無回答	6 (1.0%)
6. 予後を推測する。	
到達している	88 (14.8%)
ほぼ到達している	297 (50.0%)
どちらかといえば到達している	179 (30.1%)
到達していない	22 (3.7%)
無回答	6 (1.0%)
Q10. 歯科医師研修修了者基本習得コース>(4) 予防-治療連携 【ラジオボタン(マトリックス)】(回答数:594件)	
4. 専門的分野の情報を収集する。	
到達している	92 (15.5%)
ほぼ到達している	313 (52.7%)
どちらかといえば到達している	172 (29.0%)
到達していない	15 (2.5%)
無回答	2 (0.3%)

Q17-1 積極的に情報を求める。	103 (13.3%)
知道している	327 (55.1%)
ほぼ知道している	144 (24.2%)
どちらかといえば知道している	12 (2.0%)
知道していない	8 (1.3%)
無回答	8 (1.3%)
Q17-2 求める情報を把握する。	96 (18.2%)
知道している	342 (57.6%)
ほぼ知道している	140 (23.6%)
どちらかといえば知道している	12 (2.0%)
知道していない	4 (0.7%)
無回答	4 (0.7%)
Q17-3 専門的な分野を体験する。	101 (17.0%)
知道している	301 (50.7%)
ほぼ知道している	163 (27.4%)
どちらかといえば知道している	24 (4.0%)
知道していない	5 (0.8%)
無回答	5 (0.8%)
Q17-4 POS (Problem Oriented System) を説明する。	80 (13.8%)
知道している	284 (48.5%)
ほぼ知道している	193 (32.5%)
どちらかといえば知道している	24 (4.0%)
知道していない	3 (0.5%)
無回答	3 (0.5%)
Q17-5 EBIM (Evidence Based Medicine) を説明する。	99 (16.7%)
知道している	328 (55.2%)
ほぼ知道している	146 (24.6%)
どちらかといえば知道している	17 (2.9%)
知道していない	4 (0.7%)
無回答	4 (0.7%)

Q17-6 歯科医師研修修了基本習得コース>>(5) 医療管理 【ラジカステン(マドリックス)】(回答数:594件)	
a. 歯科医師研修修了基本習得コースを説明する。	49 (8.2%)
知道している	212 (35.7%)
ほぼ知道している	246 (41.4%)
どちらかといえば知道している	79 (13.3%)
知道していない	8 (1.3%)
無回答	8 (1.3%)
b. 常に必要に応じた医療情報の収集を行う。	76 (13.1%)
知道している	319 (53.7%)
ほぼ知道している	170 (28.8%)
どちらかといえば知道している	21 (3.5%)
知道していない	6 (1.0%)
無回答	6 (1.0%)
c. 適切な放射線管理を実施する。	108 (18.2%)
知道している	340 (57.2%)
ほぼ知道している	118 (19.9%)
どちらかといえば知道している	24 (4.0%)
知道していない	4 (0.7%)
無回答	4 (0.7%)
d. 患者、医療従事者の教育に配慮する。	186 (22.8%)
知道している	357 (60.1%)
ほぼ知道している	86 (14.5%)
どちらかといえば知道している	11 (1.9%)
知道していない	4 (0.7%)
無回答	4 (0.7%)
e. 放射線防護を管理する。	153 (25.6%)
知道している	363 (61.1%)
ほぼ知道している	67 (11.3%)
どちらかといえば知道している	7 (1.2%)
知道していない	4 (0.7%)
無回答	4 (0.7%)
f. 廃棄物を適切に処理する。	157 (26.4%)
知道している	333 (56.1%)
ほぼ知道している	83 (14.0%)
どちらかといえば知道している	13 (2.2%)
知道していない	8 (1.3%)
無回答	8 (1.3%)

Q17-7 廃棄物を分別する。	168 (28.3%)
知道している	344 (57.9%)
ほぼ知道している	68 (11.4%)
どちらかといえば知道している	9 (1.5%)
知道していない	5 (0.8%)
無回答	5 (0.8%)
Q17-8 感染症廃棄物を安全に取り扱う。	160 (26.9%)
知道している	348 (58.6%)
ほぼ知道している	69 (11.6%)
どちらかといえば知道している	10 (1.7%)
知道していない	7 (1.2%)
無回答	7 (1.2%)

Q17-9 歯科医師研修修了基本習得コース>>(6) 診療医療 【ラジカステン(マドリックス)】(回答数:594件)	
a. 歯科医師研修修了基本習得コースを説明する。	71 (12.0%)
知道している	282 (47.4%)
ほぼ知道している	210 (35.4%)
どちらかといえば知道している	52 (8.8%)
知道していない	9 (1.5%)
無回答	9 (1.5%)
b. 歯科訪問診療を説明する。	79 (13.3%)
知道している	235 (40.9%)
ほぼ知道している	180 (30.3%)
どちらかといえば知道している	74 (12.5%)
知道していない	6 (1.0%)
無回答	6 (1.0%)
c. 歯科訪問診療を体験する。	98 (16.5%)
知道している	228 (38.4%)
ほぼ知道している	140 (23.6%)
どちらかといえば知道している	121 (20.4%)
知道していない	7 (1.2%)
無回答	7 (1.2%)
d. 設備整備を説明する。	77 (13.0%)
知道している	289 (48.7%)
ほぼ知道している	164 (27.6%)
どちらかといえば知道している	55 (9.3%)
知道していない	9 (1.5%)
無回答	9 (1.5%)

Q17-10 診療科医の指掌状況に対する評価 【ラジカステン(マドリックス)】(回答数:594件)	
a. 基本的な手技、格式の指導	172 (29.0%)
大変良い	349 (58.8%)
良い	32 (5.4%)
大変悪い	18 (3.0%)
評価不能	18 (3.0%)
無回答	5 (0.8%)
b. 考え方の指導(診療計画の立案、治療結果の評価、予後の推察など)	191 (32.2%)
大変良い	319 (53.7%)
良い	44 (7.4%)
大変悪い	18 (3.0%)
評価不能	17 (2.9%)
無回答	5 (0.8%)
c. 研修生数の多い方(自分の指導に責任を持つ、研修生科医のやる気を出させる)	163 (27.4%)
大変良い	282 (47.5%)
良い	70 (11.8%)
大変悪い	45 (7.6%)
評価不能	28 (4.7%)
無回答	6 (1.0%)
d. 研修生科医を取り巻く状況への配慮	162 (27.3%)
大変良い	286 (48.7%)
良い	77 (13.0%)
大変悪い	35 (5.9%)
評価不能	28 (4.7%)
無回答	3 (0.5%)

別添資料 7

アンケート結果照会ページ(2010年3月1日締め切り時点)

管理型/単独型臨床研修施設向け研修の効果に関するアンケート

総回答者数 133人

【必須入力チェック項目】
 Q1 臨床研修施設番号を回答ください。
 【数値入力テキスト(小)】 (回答数:133件)

【必須入力チェック項目】
 Q2 臨床研修施設の種別を回答ください。
 【ラジオボタン】 (回答数:133件)

単独型臨床研修施設のみ	76	(57.1%)
管理型臨床研修施設のみ	6	(4.5%)
単独型臨床研修施設+管理型臨床研修施設	19	(14.3%)
単独型臨床研修施設+協力的臨床研修施設	15	(11.3%)
管理型臨床研修施設+協力的臨床研修施設	13	(9.8%)
単独型臨床研修施設+管理型臨床研修施設+協力的臨床研修施設	4	(3.0%)
無回答	0	(0.0%)

【必須入力チェック項目】
 Q3 臨床研修施設(難方式)の可否は管理型臨床研修施設を回答ください。
 【ラジオボタン】 (回答数:133件)

小私立・専科大・学附属病院	14	(10.5%)
歯学部のある国立大学附属病院	9	(6.8%)
歯学部のない大学附属病院	37	(27.8%)
病院歯科口腔外科	52	(39.1%)
その他	21	(15.8%)
無回答	0	(0.0%)

【必須入力チェック項目】
 Q4 臨床研修プログラムの数、定員、及び、受入れ数を回答してください。
 【数値入力テキスト(小)】 (回答数:133件)

【必須入力チェック項目】
 Q5 臨床研修プログラムの研修期間を回答ください。
 【ラジオボタン】 (回答数:133件)

1年間	101	(75.9%)
2年間	32	(24.1%)
無回答	0	(0.0%)

【必須入力チェック項目】
 Q8 指導医科医数数を回答ください。
 【数値入力テキスト(小)】 (回答数:133件)

※Q2で「管理型臨床研修施設のみ」「単独型臨床研修施設+管理型臨床研修施設」「管理型臨床研修施設+協力的臨床研修施設+管理型臨床研修施設」を選択された方への質問
 【必須入力チェック項目】
 Q7 研修施設の指定を受けている協力的臨床研修施設数を回答ください。 Q2にて「管理型臨床研修施設」を含む回答(2,3,5,6)をされた方に質問です。
 【数値入力テキスト(大)】 (回答数:42件)

※Q7で「管理型臨床研修施設のみ」「単独型臨床研修施設+管理型臨床研修施設」「管理型臨床研修施設+協力的臨床研修施設+管理型臨床研修施設」を選択された方への質問
 【必須入力チェック項目】
 Q7-1 07のうち平成21年度に研修医科医数を受け入れた協力的臨床研修施設数を回答ください。 Q2にて「管理型臨床研修施設」を含む回答(2,3,5,6)をされた方に質問です。
 【数値入力テキスト(大)】 (回答数:42件)

指導を受けた歯科医師の水準(診断,治療の水準)	203	(34.2%)
大変良い	313	(52.7%)
良い	38	(6.8%)
大変悪い	10	(1.7%)
評価不能	22	(3.7%)
無回答	7	(1.2%)
指導安全,感染予防に対する指導	164	(27.6%)
大変良い	333	(56.1%)
良い	49	(8.2%)
大変悪い	21	(3.5%)
評価不能	21	(3.5%)
無回答	6	(1.0%)
指導・教員との接し方に対する指導	194	(32.7%)
大変良い	327	(55.1%)
良い	31	(5.2%)
大変悪い	14	(2.4%)
評価不能	21	(3.5%)
無回答	7	(1.2%)
コミュニケーションスタッフとの連携に関する指導	178	(30.1%)
大変良い	300	(50.5%)
良い	38	(9.8%)
大変悪い	19	(3.2%)
評価不能	32	(5.4%)
無回答	6	(1.0%)

※Q15で、最もと回答された方への質問
【必須入力チェック項目】 チェック回数1件
Q16 研修医科医に對する推薦相違の内容について選択してください。
【チェックボックス】 (回答数:103件)

就職先を指定する窓口を設けている(求人票の閲覧等)	18 (13.5%)
相談を受けた場合に知人を紹介する	57 (42.9%)
面接	45 (33.8%)
その他	16 (12.0%)
無回答	0 (0.0%)

【必須入力チェック項目】 チェック回数1件
Q17 研修医科医を就け入れて頂く点について選択してください。
【チェックボックス】 (回答数:133件)

医療安全体制の充実	36 (27.1%)
研修医の向上	24 (18.0%)
研修医科医を推薦することによる指導医科医の自己研鑽	97 (72.9%)
指導能力の向上	57 (42.9%)
診療所の活気の向上	64 (48.1%)
来院患者の増加	6 (4.5%)
協力型臨床研修施設との交流	30 (22.6%)
日本の歯科医療向上への貢献	73 (54.9%)
その他	6 (4.5%)
無回答	0 (0.0%)

【必須入力チェック項目】 チェック回数1件
Q18 受け入れ後の関係点について選択してください。
【チェックボックス】 (回答数:133件)

研修医科医の意欲・態度	64 (48.1%)
研修医科医の知識・レベル	58 (43.6%)
研修医科医の技術・レベル	69 (51.9%)
医療事故・過誤	48 (36.1%)
患者との信頼関係	53 (39.8%)
指導医科医との信頼関係	32 (24.1%)
他の職員との信頼関係	20 (15.0%)
指環に割かれる時間	82 (61.7%)
診療所の設備(スペース、インターネット等)	27 (20.3%)
来院患者数	7 (5.3%)
診療所の収益	24 (18.0%)
研修医科医への給与	24 (18.0%)
社会保険・労働保険	3 (2.3%)
研修医科医の住宅	6 (4.5%)
受け入れ期間	14 (10.5%)
協力型臨床研修施設との連携	18 (13.5%)
事務手続等の煩雑さ	51 (38.3%)
その他	6 (4.5%)
無回答	0 (0.0%)

【必須入力チェック項目】
Q19 来年度の研修医科医の受け入れについて回答ください。
【ラジオボタン】 (回答数:133件)

今年度より多数	14 (10.5%)
今年度と同数	103 (77.4%)
今年度より少数	12 (9.0%)
受け入れない	4 (3.0%)
無回答	0 (0.0%)

【必須入力チェック項目】
Q20 適切な全体の臨床研修期間について回答ください。
【ラジオボタン】 (回答数:133件)

1年間	44 (33.1%)
2年間	87 (65.4%)
その他	2 (1.5%)
無回答	0 (0.0%)

【必須入力チェック項目】
Q21 2年目以降の臨床研修制度の有無について回答ください。
【ラジオボタン】 (回答数:133件)

有	65 (48.9%)
無	68 (51.1%)
無回答	0 (0.0%)

※Q21で、最もと回答された方への質問
Q21-1 受入と期間(年)を回答してください。
【数値入力チェックボックス】 (回答数:65件)

【必須入力チェック項目】
Q22 適切な臨床研修期間での研修期間について回答ください。
【ラジオボタン】 (回答数:133件)

1ヶ月間	33 (24.8%)
3-4ヶ月間	45 (33.8%)
6ヶ月	43 (32.3%)
8ヶ月	3 (2.3%)
1年間	9 (6.8%)
無回答	0 (0.0%)

Q23 臨床研修プログラムの方式と研修効果について回答ください。単独型プログラムと併方式プログラムの両方がある管理型臨床研修施設の方に質問です。
【ラジオボタン】 (回答数:82件)

単独型の方が研修効果が高い	19 (30.6%)
併方式の方が研修効果が高い	9 (14.5%)
どちらともいえない	34 (54.8%)
無回答	0 (0.0%)

【必須入力チェック項目】
Q24 新卒医師臨床研修の専科医師の専攻の向上への貢献度について回答ください。
【ラジオボタン】 (マトリックス) (回答数:133件)

貢献した	59 (44.4%)
少し貢献した	65 (48.9%)
あまり貢献していない	9 (6.8%)
貢献していない	0 (0.0%)
無回答	0 (0.0%)

Q25 研修医科医に就むことを拒絶してください。
【テキストエリア】 (回答数:87件)

Q26 協力型臨床研修施設に就むことを拒絶してください。
【テキストエリア】 (回答数:51件)

Q27 他に就むことを拒絶してください。
【テキストエリア】 (回答数:89件)